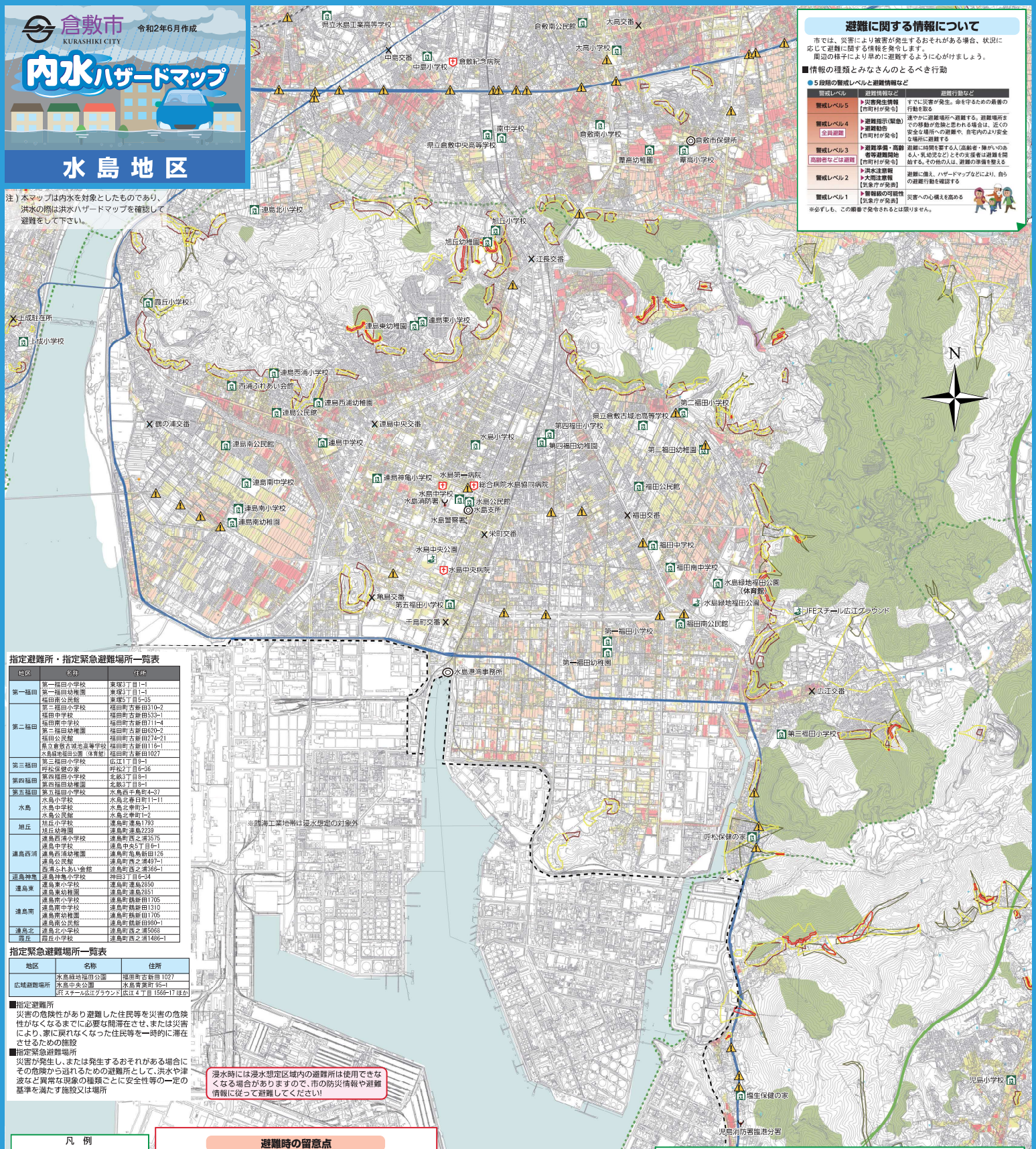
倉敷市 KURASHIKI CITY

令和2年6月作成

内水ハザードマップ

水島地区

注）本マップは内水を対象としたものであり、洪水の際は洪水ハザードマップを確認して避難をして下さい。



避難に関する情報について

市では、災害により被害が発生するおそれがある場合、状況に応じて避難に関する情報を発令します。
周辺の様子により早めに避難するように心がけましょう。

■情報の種類とみなさんのとるべき行動

● 5段階の警戒レベルと避難情報など

警戒レベル	避難情報など	避難行動など
警戒レベル5	▶災害発生情報【市町村が発令】	すでに災害が発生。命を守るための最善の行動を取る
警戒レベル4 全員避難	▶避難指示(緊急)▶避難勧告【市町村が発令】	速やかに避難場所へ避難する。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難する
警戒レベル3 高齢者などは避難	▶避難準備・高齢者等避難開始【市町村が発令】	避難に時間を要する人(高齢者・障がいのある人・乳幼児など)とその支援者は避難を開始する。その他の人は、避難の準備を整える
警戒レベル2	▶洪水注意報▶大雨注意報【気象庁が発表】	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認する
警戒レベル1	▶早期級の可能性【気象庁が発表】	災害への心構えを高める

※必ずしも、この順番で発令されるとは限りません。

指定避難所・指定緊急避難場所一覧表

地区	名称	住所
第一福田	第一福田小学校	東塚3丁目1-1
	第一福田幼稚園	東塚3丁目1-3
	福田南公民館	東塚5丁目2-35
第二福田	第二福田小学校	福田町古新田310-2
	福田中学校	福田町古新田533-1
	福田南中学校	福田町古新田711-4
	第二福田幼稚園	福田町古新田620-2
	福田公民館	福田町古新田274-21
	県立倉敷古城池高等学校	福田町古新田116-1
	水島緑地福田公園（体育館）	福田町古新田1027
第三福田	第三福田小学校	広江1丁目9-1
	呼松保健の家	呼松2丁目6-36
第四福田	第四福田小学校	北脇3丁目8-1
	第四福田幼稚園	北脇3丁目8-1
第五福田	第五福田小学校	水島新千鳥町4-37
水島	水島小学校	水島北春日町11-11
	水島中学校	水島北幸町3-1
	水島公民館	水島北幸町1-2
旭丘	旭丘小学校	連島町連島1793
	旭丘幼稚園	連島町連島2239
連島西浦	連島西浦小学校	連島町西之浦3575
	連島中学校	連島中央5丁目6-1
	連島西浦幼稚園	連島町亀島新田126
	連島公民館	連島町西之浦497-1
	西浦ふれあい会館	連島町西之浦366-1
連島神亀	連島神亀小学校	神田3丁目6-34
連島東	連島東小学校	連島町連島2850
	連島東幼稚園	連島町連島2851
連島南	連島南小学校	連島町鶴新田1705
	連島南中学校	連島町鶴新田1310
	連島南幼稚園	連島町鶴新田1705
	連島南公民館	連島町鶴新田980-1
連島北	連島北小学校	連島町西之浦5068
霞丘	霞丘小学校	連島町西之浦1486-1

指定緊急避難場所一覧表

地区	名称	住所
広域避難場所	水島緑地福田公園	福田町古新田 1027
	水島中央公園	水島青葉町 95-1
	JFE スチール広江グラウンド	広江 4 丁目 1566-17 ほか

■指定避難所
災害の危険性があり避難した住民等を災害の危険性がなくなるまでに必要な間滞在させ、または災害により、家に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させるための施設

■指定緊急避難場所
災害が発生し、または発生するおそれがある場合にその危険から逃れるための避難所として、洪水や津波など異常な現象の種類ごとに安全性等の一定の基準を満たす施設又は場所

浸水時には浸水想定区域内の避難所は使用できなくなる場合がありますので、市の防災情報や避難情報に従って避難してください!

凡例

- 指定避難所・指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所
- 地下道
- 市の施設
- 県の施設
- 救急告示病院
- 消防
- 警察
- 防災重点ため池
- JR
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 土石流危険渓流(はんらん想定範囲)
- 地すべり危険箇所
- 山地災害危険地区
- 浸水深1.0m以上の区域
- 浸水深0.45m以上1.0m未満の区域
- 浸水深0.2m以上0.45未満の区域
- 浸水深0.2m未満の区域
- 地区境界

避難時の留意点

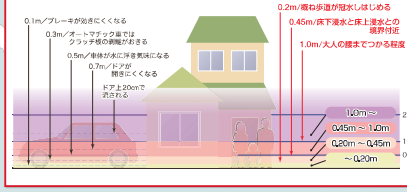
■屋内安全確保(垂直避難)

夜間や、すでに浸水域が広がり、屋外に逃げることが危険な場合には、自宅や近くの建物の2階以上の山側から離れた部屋に避難し、水が引くのを待ちましょう。

■安全な避難行動

2人以上で行動し、浸水しやすい地下道や土砂災害のおそれのある場所には近づかない。また、避難時はスニーカーなどの運動靴を履きましょう。水路への転落等を避けるため、長い棒などで足元の安全を確認しましょう。

浸水時の危険性　浸水の目安について



1:17,500

0 200 400 800 1,200 m

この地図は、倉敷市長の承認を得て、倉敷市所管の測量成果倉敷市都市計画図 S=1/2,500 を複製したものです。
（承認番号　令和２年６月１日　都第１２７号）

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

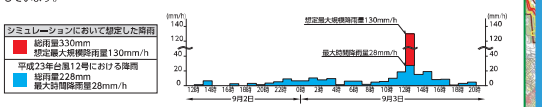
このハザードマップに関するお問い合わせは
倉敷市　下水道部　浸水対策室
〒710-8565 倉敷市西中新田640番地 TEL426-8593

倉敷市内水ハザードマップについて

令和2年6月作成

このマップには、内水浸水・土砂災害に備えるための次の情報が載っています。
■避難場所
■想定される浸水の範囲と深さ
■土砂災害のおそれのある場所

＜想定している降雨について＞
市内の広範囲で浸水被害が発生した平成23年台風12号における降雨の最大時間降雨量28mm/hを、国土交通省の基準により、1,000年に一回程度の確率で発生する想定最大規模降雨量130mm/hに置き換えた降雨としています。



＜避難場所について＞
浸水時には浸水想定区域内の避難所は使用できなくなる場合がありますので、市の防災情報や避難情報に従って避難するとともに、日頃から地形等を確認し、安全な避難に役立ててください。

＜浸水想定区域について＞
・内水ハザードマップの「浸水想定区域」とは、梅雨や台風などの大雨や高潮によって川や海の水位が高くなり、場所によっては水路から川や海へ自然な排水ができない状況において、排水施設(排水路・下水道施設等)から雨水があふれた時の「浸水区域・深さ」のシミュレーション結果を表示するものです。
・必ずしもこのマップのとおりの被害が発生するわけでなく、表示のない場所でも被害が発生するかもしれませんので、十分ご注意ください。

＜土砂災害のおそれのある場所について＞
1、国土交通省が定めた基準に基づいて、下記の危険箇所を表示しています。
また、「土砂災害警戒区域」「土砂災害特別警戒区域」の指定があった場所は、この区域を表示しています。
・「急傾斜地崩壊危険箇所」(がけ崩れのおそれのある場所)
・「土石流危険渓流(はんらん想定範囲)」(土石流被害のおそれのある場所)
・「地すべり危険箇所」(地すべりのおそれのある場所)
2、林野庁が定めた基準に基づいて、下記の危険地区を表示しています。
・山地災害危険地区(山腹の崩壊や土石流のおそれのある場所)